

平成26年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	2. 排水路整備事業
項	2. 道路橋梁費	中事業	
目	5. 排水路整備費	担当所属	土木河川課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第5章	「住環境が整備された住みやすいまちづくり」～都市 基盤整備の充実～	5年間計画額	220,950	
臨時	単独	計画	0	0	23,084		基本施策5	施策2	生活環境の改善を推進するまちにします	平成23年度	3,200
									雨水排水の処理施設の整備に努めます	平成24年度	45,000
										平成25年度	97,000
										平成26年度	49,250
									平成27年度	26,500	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		35,000

財源内訳	一般会計	特別会計	国庫支出金	道庫支出金	市庫支出金	基金	一般財源
本年度当初要求額							0
本年度当初査定額							35,000

<事業に関する説明>

(事業の概要) ・工事 転落防止柵 青菅地先 排水路整備 飯田地先、上志津原地先 ・委託 設計 寒風地先	(事業の目的) 排水路を新設したり改修等を行うことにより、排水機能を確保して、浸水被害を防止します。	(事業の効果) 田畑への溢水、住宅敷地内への排水流入、道路冠水等を防止して、周辺住民の被害や生活環境を改善します。
(事業実施上の問題点) 昭和50年から平成初期に設置された施設の老朽化、破損が増加傾向にある。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 排水施設の機能向上のための新設・改修を進めること及び老朽化施設の改修をすることは、水害の防止の観点から市民の安全安心に直結する。

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
15	35,000	90,000	△55,000

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	21	01	04	01	98	00	排水路整備事業債	0	0	67,500	△67,500
差引一般財源								0	35,000	△67,500	102,500